

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆11月の景気動向指数、3カ月ぶり低下 基調判断は「下げ止まり」維持

・内閣府が発表した2025年11月の景気動向指数(速報値)は足元の経済状況を示す一致指数(2020年=100)が115.2と前月比で0.7ポイント低下。3カ月ぶりの低下となった。指数を基に機械的に決める基調判断は「下げ止まりを示している」で据え置いた。3カ月移動平均は0.66ポイントのプラスだった。

◆11月の実質消費支出2.9%増、2カ月ぶりプラス 食料品が押し上げ

・総務省が発表した2025年11月の家計調査によると、2人以上世帯の消費支出は31万4242円。物価変動の影響を除いた実質で前年同月と比べて2.9%増えた。プラスは2カ月ぶり。食料品が全体を押し上げた。全体では前年同月比で0.9%増と6カ月ぶりにプラスに転じた。コメは0.9%減と3カ月ぶりに減少した。

◆介護事業者の倒産件数、2025年は176件 過去最多を更新

・東京商工リサーチは介護事業者の倒産が2025年に176件あったと発表。前の年から4件増え、介護保険制度が始まった00年以降で最多。人手不足や物価高によるコストの増加で訪問介護を中心に経営が悪化。業態別にみると、訪問介護が10件増の91件。24年度の介護報酬改定で基本報酬を引き下げた影響が大きく、過去最多を更新した。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆太陽光や風力のトラブル、「逃げ得」許さず 経産省がメーカー公表へ

・経済産業省は再生可能エネルギーをはじめとした発電事業の安全確保の枠組みを広げる方針。太陽光や風力の機器メーカーや輸入業者に事故時の原因究明に協力する努力義務を課す。不当に応じなければ社名を公表する。海外勢などが「逃げ得」になっている状況を改める。通常国会への提出をめざす電気事業法改正案に盛り込む方向。

◆住宅関連総合商社の山大、ナイスと提携 汎用プレカット業務を委託

・住宅関連総合商社の山大は横浜市に本社を置く同業のナイスと提携すると発表した。住宅用木材などを大工が建築現場で加工する前に手を加える「汎用プレカット業務」をナイスグループに優先的に委託する。経営資源を特殊プレカットに集中させ、合理化をはかる。両社はその他の分野についても協業を引き続き検討するという。

◆25年12月の家電量販、2社減収 暖冬で販売鈍化も

・ヤマダホールディングスなど家電量販5社の2025年12月の売上高(全店ベース)は2社が前年同月に比べて減収となった。最も減収率が高かったのはケーズホールディングスで6.3%減。クリーナー販売が9.8%減だったほか、冷蔵庫が8.8%減と振るわなかった。カテゴリー外の暖房機器も気温が高く推移した影響で不調。エディオンも1.9%減だった。

《 注目商品 》

■トーヨーキッチン、マットメタリック+立体表情の新デザイン

・システムキッチン「BAY(ベイ)」「BAY CUBE(ベイキューブ)」の新デザインとして「S チタニウム2」をラインアップ。マットメタリックな質感と、高圧・高熱処理された特殊樹脂含浸素材「HPL(ハイプレッシャーミネート)」による立体的なテクスチャーが繊細な陰影を表現。



■LIXIL、取替窓「リプラス」に寒冷地向け引き違い窓

・既存のアルミ窓をカバー工法で樹脂窓へと容易に交換できるリフォーム窓「リプラス」から、寒冷地に適した「居室仕様 EWタイプ」を追加して発売。引き違い窓のみ(複層ガラス、トリプルガラス)の設定で、間口の縮小や連段窓には非対応。



■南海プライウッド、シューズクロークにダークグレー

・シューズクローク「ウォールゼット エノク2」にダークグレー色を追加して2月に発売。帰宅動線に設置する収納にトレンドのグレー系カラーをラインアップ。深みのあるクールな印象のグレー色で、モノトーンやモダンなインテリアに対応。

